

受領 令和6年5月29日 15時17分

通告番号(3)1/2

令和5年5月29日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
比 嘉 幸 雄 印

一般質問通告書

第535回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 読谷村下水道事業経営戦略について (1) 「経営戦略」とは何か。 (2) 平成4年度(1992年度)から布設された下水道管路の耐用年数は。 (3) 下水道施設の耐震化について、現在基準を満たしているか。 (4) 使用開始から25年以上経過した、楚辺浄化センターの機械・設備の耐用年数は。 (5) 人口普及率・水洗化率を上げる施策は。 (6) 読谷村西北部地域の下水道事業をどう考えるか。 (7) 浄化槽市町村整備推進事業とは。	
2 2027年の蛍光管製造禁止決定に伴う、自治体施設一括LED化の動きをどう捉えるか。	
3 読谷村景観地区「座喜味城跡周辺地区・ヤチムンの里周辺地区」への建築物の新築や増改築の際には景観法に基づく認定申請を行い認定証の交付を受ける必要がある。しかし1番景観を壊しているのは電信・電力柱であると考え。ユンタンザミュージアム南側駐車場入口からミュージアム入口までの間約8本の電信・電力柱の地中化は出来ないか。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
4 自主防災組織について （1）防災組織の取り組みについて、期待する点将来的な展望があれば伺う。 （2）自主防災組織を結成・運営するにあたり、多くの課題もある。若者の参加が少ない、構成員・住民の高齢化、住民がついてこない、非協力的、災害時に機能するか。そのような課題についてどう考えるか。 （3）自主防災組織の結成推進、活動の活性化の施策はあるか。	